

(1)行政力の強化・市民自治 令和5年3月末日現在

件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
スポーツ施設駐車場の件について	市内スポーツ施設駐車場料金を徴収するようになって久しいが、隣市は今なお無料。また、王仁公園の駐車場料金はテニスコート利用者に対する割引が無い。春日は割引がある。そもその駐車場料金を徴収することの合理的な説明もない。また、場所によって割引の有り無しがあることの合理的説明もない。	本市では、平成27年度に「来庁者・利用者用駐車場の有料化に関する考え方」を策定し、公共施設を利用される方には一定のご負担をお願いすることで、受益と負担の適正化を図るとともに、目的外利用や長時間利用などの課題を解決し、スムーズに駐車場を利用できるような有料化を進めているところ。また、スポーツ施設や公園の駐車場の減免制度につきましては、施設ごとに滞在時間が異なることから、設置目的や利用状況などを考慮しながら判断しており、それぞれ異なる料金体系となっております。皆さまからいただいた駐車料金については、施設の管理経費などに活用し、施設全体のサービス向上を図りながら、駐車場の効率的な管理運営に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	2022/3/21	2022/4/28	維持補修課 スポーツ振興課
子育て支援に関する意見について	他市は子育て支援に力を入れていますが、枚方市にそのようなビジョンはあるのでしょうか。他市は0歳から保育料がかからないです。昨今、枚方市では市役所の人員を減らしており、人事異動に関しても適材適所と言う概念がありません。人事とはそういった問題を円滑に解決するところではないのでしょうか。人員を減らすばかり考えず、子育て関係に人員を増やし対策を取って行くべきだと思います。	本市では、安心して楽しく子育てできる環境の充実を、まちづくりの重点施策に位置づけ、第2子以降の保育料無償化(0～2歳)や、世帯単位での子ども医療費助成など、未来を担う子育て世代の定住促進につながる施策を進めているところです。人口減少や少子高齢化で労働人口の減少が進む中、より効率的・効果的な組織体制を構築するためには、ICTを積極的に活用しながら事務の効率化に取り組み、職員数の最適化も進めていかなければならないと考えております。人員体制につきましては職員の能力が十分発揮できるよう適材適所での配置を行うとともに、子育て支援をはじめとした様々な施策の充実に向けて体制強化を図ってまいります。	2022/9/1	2022/9/29	
市役所の蛍光灯の灯りについて	市役所に行きましたが、電気は消してあり、真っ暗な中食事をしている職員もいました。これではモチベーションが上がらないのではないのでしょうか。市役所庁舎は大変古くなっています。新庁舎にすることは難しくとも、せめて電気くらいつけてあげてください。	電気代の高騰を受け、本市では、本庁舎の令和4年4月の電気料金は、前年と比較し、電気使用量は減少しているにもかかわらず電気料金が大幅に高くなるなど、光熱水費の削減は喫緊の課題となっております。全庁あげての節電行動を継続的に実施していくため、庁舎内の共用廊下に設置している照明器具の間引きや、使用していない執務場所および昼休みの電気消灯など、市民の皆さまに影響がない範囲で実施しております。しかし、ご指摘いただきましたように、職員のモチベーションが上がらなければ、質の高い市民サービスを提供することはできません。今後は職員の職場環境にも留意しながら、効果的な節電対策に取り組んでまいります。	2022/10/17	2022/11/25	総務管理課
自治会、町内会への枚方市の取組についての疑問について	自治会、町内会は、交流や親睦のほか、住民が安全で安心して住める街を目指しています。しかし、加入率は年々下がっており、運営、活動実施に大変困っています。今後の自治会、町内会への対応について教えてください。	市民の皆様が、安全・安心に暮らせるまちづくりを進めるためには、行政が行う「公助」だけでなく、住民同士が連携し、助け合う「共助」の取り組みが大変重要だと考えております。しかし、ご意見にもありましたとおり、近年は自治会への加入率が年々減少傾向にあり、役員の高齢化や地域活動の担い手不足などが課題となっている地域もございます。こうした状況を改善するため、本市では自治会加入促進チラシやリーフレットをホームページに掲載するとともに、転入者にも配布するほか、毎年3月を自治会加入促進月間と定め、横断幕の設置や広報ひらかたへの啓発記事の掲載など、様々な手法で自治会活動の重要性を発信しているところです。さらに、枚方市コミュニティ連絡協議会と連携し、自治会の運営のポイントをまとめた「自治会運営ハンドブック」を作成するとともに、講習会の開催や自治会運営に関する相談窓口設置の取り組み等も行ってまいります。	2022/11/14	2022/12/13	市民活動課
介護施設へのコロナ交付金について	枚方市の施設で介護士をしています。去年夏と冬にクラスターがありました。夏のクラスターでは危険手当が出ましたが、冬のクラスターでは上限に達しているという理由から、危険手当は支給されませんでした。行政は何もしてくれないのでしょうか。	長引くコロナ禍の影響で、高齢者施設等では集団感染が発生するなど、いまだ予断を許さない状況が続いており、必要な介護サービスを継続して提供いただけるよう、国・府と連携しながら様々な支援に取り組んでいます。お問い合わせいただきました補助金は、感染者の発生や濃厚接触者への対応により生じた、通常の介護サービスの提供では想定されないかかり増し費用を補助するもので、補助基準額の上限を超えた場合は、国へ個別協議を行い、承認された額を交付しています。各事業所で支給される危険手当につきましては、法人の給与規程等に基づき支払われるもので、支給されていない法人もあることは聞き及んでおりますが、本市としましては、引き続き必要な支援に取り組んでまいります。	2023/2/2	2023/2/22	長寿・介護保険課
地域振興券の発行及び配布について	地域振興券を発行してもらえませんか。	令和2年度には新型コロナウイルス感染防止宣言のもとで、市民の皆さまに地域の商店街や身近な店舗で安心して買い物や食事を楽しんでいただくことを目的としたクーポン券事業を実施し、全市民に対し一人あたり3,000円分の商品券を無償で配布しました。また、令和3年度には、コロナ禍より影響を受けている市内の感染症対策店の支援とともに地域における消費を喚起・下支えするため商品券事業を実施し、抽選販売のほか、低所得世帯の生活の支援を行う観点から、同商品券の無償配布を行いました。発行総額は令和2年度及び3年度ともに約12億円の規模となりました。しかし、有識者等で構成する枚方市産業振興対策審議会からは「効果が限定的であり、経済の再開が進む中、今後はサプライチェーンの混乱や原材料価格上昇の状況を踏まえ、商業分野だけでなく工業分野へも目を向けて施策を展開していく必要があるのではないか」というご意見をいただいております。今後の支援のあり方等について検証していく必要があると考えております。本市では、長引くコロナ禍の影響や昨今の原油価格・物価高などに伴い、市民・事業者を対象とした水道料金の減免や低所得世帯等への支援などに取り組んでまいりましたが、今後も、状況を見極めながら必要な支援について検討してまいります。	2023/1/31	2023/3/10	商工振興課